Japan International
Association of
Lighting Designers

2020

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.06

一般社団法人
日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート

Japan International
Association of
Lighting Designers

2020

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.06

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート
第6期［2019年9月―2020年8月］

Index

CHAPTER 01 協会挨拶

1-1 代表理事挨拶 04
1-2 協会設立の目的 04

CHAPTER 02 活動報告

2-1 総会 06
2-2 イベント 石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会 07
2-3 第4回 照明トレンド オンステージ 08
2-4 コミュニケーションバー InaBar 09
2-5 コロナ禍によるWEBINARへの推移 10
2-6 第1回 WEBINAR「IALD JapanにおけるCOVID-19危機への対処」 11
2-7 第2回 WEBINAR「これからの照明デザインのNew Normal」 12
2-8 第3回 WEBINAR「アジアの拠点都市で仕事をする照明デザイナーに聞く、「これまで」と「これから」」 13
2-9 のぞいてみよう！照明デザイン vol.2 14
2-10 Chase the Dark 2020 15
2-11 「Enlighten Asia in Japan 2021」開催告知 16

CHAPTER 03 組織運営

3-1 委員会の概要と設置の目的 18
3-2 IALD Japan メンバーリスト 19
3-3 IALD Japan News 22
3-4 About IALD Japan 23
3-5 世界のIALDメンバー 24
3-6 入会案内 26
3-7 第7期に向けて 27

3-8 協賛企業 28

CHAPTER 01

協会挨拶

1-1 代表理事挨拶 04
1-2 協会設立の目的 04

Welcome

1-1 代表理事挨拶

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会は2014年9月に発足以来６年を経過いたしました。照明デザインに関わる情報発信や職能の質的向上、後進の育成や関連諸団体との連携を通じて、広く照明文化や業界に貢献することを目指して活動しています。

昨年の私の挨拶文には「来年2020年は待望の世界の祭典東京オリンピック・パラリンピックを迎えます。（中略）この努力をスポーツのみならず日本の文化を世界に伝える意味でも実らせねばなりません。」と書かれています。まさに今年2020年はオリパラを迎え日本中が熱狂するはずでした。ところが、突然降って湧いたCOVID-19は世界中を震撼させ、未だ留まるところを知りません。暫し耐える姿勢でなく、今や革新された価値観に基づくNew Normal（新しい日常）が求められるようになりました。
しかし私たちはペスト、コレラ、スペイン風邪などの100年周期の事変、転変を経験し、リーマンショック、アジア通貨危機、ブラックマンデーなどの10年ごとの経済危機も乗り越えてきました。次に起こりうる災害にも備え、逞しく難題に立ち向かわなければなりません。このような時にこそ協会の役割を一層発揮し、それに集う者が強く繋がり、建設的な明日の姿を創造していかねばならないと思います。

私たちは照明デザインという職能を高めるためのプロモーションと共に、デザイナーとしての一層の自己研鑽に励みます。照明学会や照明工業会をはじめとする関連諸団体の皆さんとも連携しながら、広く照明業界を繋ぐための場づくりにも努めたいと考えています。
皆様の益々のご指導とご協力をお願い申し上げます。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
代表理事　面出 薫　Kaoru Mende

1-1, 2

1-2 協会設立の目的

本協会は、日本並びに国際社会とのコミュニケーションを促進し、照明デザイナーの地位の向上を図り、光のデザインを通じて社会と文化の発展に寄与することを目的とします。

設立の目的を達成するために、次の事業を推進します。

1. **照明デザインの理念・役割・技術の研究と情報発信**
2. **照明デザイナーの質的向上と育成のための研究・教育・広報事業**
3. **照明に関係する機関・学会・団体等との連携および協力**
4. **海外関係機関・団体等との交流および協力**
5. **その他本協会の目的を達成するために必要な事業**

CHAPTER 02

活動報告

2-1	総会		06
2-2	イベント	石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会	07
2-3		第4回　照明トレンド オンステージ	08
2-4		コミュニケーションバー　InaBar	09
2-5		コロナ禍によるWEBINARへの推移	10
2-6		第1回 WEBINAR「IALD JapanにおけるCOVID-19危機への対処」	11
2-7		第2回 WEBINAR「これからの照明デザインのNew Normal」	12
2-8		第3回 WEBINAR「アジアの拠点都市で仕事をする照明デザイナーに聞く、「これまで」と「これから」」	13
2-9		のぞいてみよう！照明デザイン vol.2	14
2-10		Chase the Dark 2020	15
2-11	「Enlighten Asia in Japan 2021」開催告知		16

Meeting

2-1 総会

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会(IALD Japan)では、第6期に全2回の総会を開催し、各総会では以下の案件が決議・検討・報告されました。新型コロナウイルスの影響で、6月の第1回臨時総会はオンライン開催といたしました。

〈第6期定時総会〉
・第5期決算報告と承認
・第6期事業計画及び予算案の報告と承認
・理事改選：第6 ～ 7期の理事14名を任命
・Enlighten Asia in Japan 2021構想報告
・大阪イベント開催検討
・学生向けセミナー「のぞいてみよう！照明デザイン」開催報告
・照明デザイナー賠償責任補償制度概要説明
〈第1回臨時総会〉
・第6期中間会計報告と承認
・大阪イベントキャンセル報告
・Enlighten Asia in Japan 2021進捗報告
・WEBINAR企画報告
・各委員会活動報告
・顧問弁護士契約の報告

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
第6期総会スケジュール

2019年10月25日 第6期定時総会	場所：東京デザインセンター 8階会議室
2020年6月5日 第6期第1回臨時総会	オンライン開催

第6期定時総会

第6期第1回臨時総会

Event

2-2 Event［イベント］

石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会

IALD Japanの名誉理事である石井幹子さん（株式会社 石井幹子デザイン事務所代表取締役）が、長年にわたる照明デザイン業界の発展に尽力された功績により、令和元年の文化功労者として顕彰されました。これを祝して、IALD Japan主催で「石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会 LOVE THE LIGHT LOVE THE LIFE “Tuesday Night Fever”」が催されました。

当日のドレスコードは映画「サタデーナイトフィーバー」をイメージした「個性的で華やかな装い」（60 ～ 70年代がテーマ）。会場では、石井さんがかつて建築家の黒川紀章氏らと深夜に及ぶ打合せの後、同氏と設計した赤坂のDISCO「スペースカプセル」でよく一緒に踊っていたという逸話から、皆で踊る楽しいパーティにしたいというご本人の意向を受け、当時のディスコを再現した演出が行われました。

石井さんが入場した後、発起人代表として面出薫代表理事、来賓祝辞として日本照明工業会理事である伊藤義剛氏より挨拶があり、世界中で活躍される石井さんにそれぞれの場所で時を刻んでもらいたいということで、記念品の時計が贈呈されました。その後、石井さんより、55年前の1965年7月に横浜から船でヘルシンキへ出発して始まった照明デザイナーとしてのキャリア、1,000を超えるプロジェクト、顕彰式のエピソードなどの話を交えた挨拶がありました。石井さんの50年の仕事をまとめた映像が流され、続いてIALD本部Marsha L. Turner氏のビデオメッセージが流されました。

石井さんは50年にわたり常に第一線で業界をリードし文化功労者という大変栄誉ある顕彰を受けてなお、若い照明デザイナーや照明業界の多くの人々と軽やかに交流し、その時間と空間を楽しむ姿は笑顔に満ち、ドレス同様キラキラと輝いていました。

石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会

日 時　2020年2月4日

会 場　東京マリオットホテル　アイリス・カメリア
主 催　IALD Japan
協 賛　アスタリスク、アンビエンテック、
カラーキネティクス・ジャパン、
マーチンプロフェッショナルジャパン、
レイオス（50音順）

2-2

Event

2-3　Event［イベント］

第4回　照明トレンド オンステージ

選定委員会によって選ばれた照明器具について、照明メーカーの開発担当者から10分間のプレゼンテーションを受け、それに対して照明デザイナーが忌憚のない意見や質問で迎え撃つことで、その製品の特長を浮き彫りにしてゆく60分間。IALD Japan単独の企画ではなく、日本／東京インテリアプランナー協会、日本商環境デザイン協会、東京デザインセンターとの共催で行われました。会員以外にも興味を持っていただけるイベントです。

第4回照明トレンド オンステージのテーマは「手乗り極小ダウンライト」。什器やショーケースのディスプレイライトとしてはもちろん、住宅や商業施設、美術館などでその存在を感じさせない納まりのよさで、空間の美しさを際立たせる、これからが楽しみな新しいジャンルの照明です。φ50以下の極小ダウンライトで面白い取り組みを行っている３社によるプレゼンテーションが行われ、参加者からいろいろな質問や要望が飛び出すなど、会場には熱気が溢れていました。

照明器具の情報は、これまで作り手側から使う側への一方通行でしたが、このようなイベントを通して積極的なフィードバックを行い、照明デザイナーが使いたい照明器具の開発を呼びかける場として、今後もその期待に応えていきます。

2-3

第4回 照明トレンド オンステージ

日 時	2019年10月25日
プレゼンテーション	トキ・コーポレーション、ライティング創、ライトアンドリヒト
会 場	東京デザインセンター5階craftTecギャラリー
主 催	IALD Japan
共 催	日本インテリアプランナー協会 東京インテリアプランナー協会 日本商環境デザイン協会 東京デザインセンター

日 時	毎月第1火曜日（祝祭日、GW、8月は除く）
場 所	IALD Japan バーコーナー
参加人数	IALD Japan バーコーナーに入れるだけ（MAX20名）
主 催	IALD Japan

2-4　Event［イベント］

コミュニケーションバー InaBar

「InaBar」はIALD Japan事務所のバーコーナーで行われるユニークな「トーク＆バー」。店主である稲葉さんより話題提供者が適宜指名され、毎月第1火曜日（祝祭日、GW、8月は除く）にハイクラスな照明の話題とワインを共に楽しんでいただけます。条件はマイグラスの持参。ソフトドリンクも多種ご用意しておりますのでワインを飲めない方も是非ご来店ください。

第17回：9月3日　「建築・インテリア・照明デザインにおけるドローン撮影」 中谷太郎さん

いち早くドローン撮影をものにした自称「建築ドローングラファー」の中谷会員。松本会員の手掛けたプロジェクトや山口県・角島大橋のドローン映像の紹介、ドローン撮影の実演をしていただきました。

第18回：10月1日　「2025大阪万博を見据えて、イベント照明を考える」 石田聖次さん

大阪サミット会場の照明計画に携わった石田会員から「実は・・・」と、皆が知らない事実が色々と披露されました。また、山口県・花博で使用した照明器具を見せていただき盛り上がりました。

第19回：11月5日　「現場で見た美術館、照明事情あるある」 飯塚千恵里さん

光源の色温度、演色性は学芸員の感覚で選ばれ、Raの数値はさほど重要視されないケースもあったなど、照明デザインの定石とは異なるエピソードが披露され参加者を驚かせました。

第20回：12月3日　「ステンドグラスと光」 垂水茂喜さん

垂水会員は、学校でステンドグラスの教室を持ち、ステンドグラス製作の指導をされています。また、海外に行った際は教会に赴き、ステンドグラスの写真を撮っているそうです。その写真や自ら持参したステンドグラスのサンプルを見ながら語っていただきました。

第21回：1月7日　「InaBar 新年会」

2020年最初のInaBarの新年会ということで、来店者が話題提供者になりました。それぞれが用意した写真を見ながらワイワイガヤガヤ。店主はIALD Japanスタート時の写真を投影し、当時を知らない来店者に解説しました。

第22回：6月2日　「SDGs（持続可能な開発目標）と照明」 小西美穂さん

初のオンライン開催となったInaBar。近年、仕事ではもちろん、日常生活の中でも見聞きする機会が増えたSDGsとは一体何なのか？というところから、SDGsの中で照明デザインができること、そして小西会員がSDGsを意識して仕事の中で実践していることなど、分かりやすく話していただきました。

第23回：7月7日　「住民参加でつくるあかりの絶景」 長町志穂さん

今回もオンライン開催となりましたが、長町会員のエネルギッシュなプレゼンテーションで大いに盛り上がりました。困難な課題をデザイナー、地域住民、自治体が一体となって乗り越える、そして照明デザイナーは最終的に必ず光の絶景を作り出す責任を負うなど、数々の実例に基づく説得力のあるエピソードを披露していただきました。

今後も、会員の皆様のコミュニケーションの場としてご来店をお待ちしています。

Event

2-5

2-5 Event［イベント］

コロナ禍によるWEBINARへの推移

IALD Japanでは様々な会議やイベントが五反田の東京デザインセンター内事務所や会議室、crafTecギャラリーなどで行われてきました。すべて人々が集いコミュニケーションをはかるスタイルでした。
それが、このコロナ禍で会議はオンライン開催となり、イベントは中止となりました。秋に大阪で企画していた大きなイベントも中止となってしまいました。活動の機会を奪われこのまま沈黙を続けることはIALD Japanの活動の存続にかかわるという危機感を持ちました。
そんな中、4月初めからIALD本部でWEBINARの開催が始まりました。当初はコロナ禍への対応などのテーマが主でしたが、そのうち資格制度に関するセミナーなど通常テーマも開催され、withコロナ時代の試みが行われるようになりました。また、チリ、ブラジル、スペイン、アルゼンチン、メキシコを繋ぎスペイン語で開催されたWEBINARを自動翻訳で聞いた時、これは距離と言語の問題を解決してくれる有効な手段だと気付かされました。
そこで、IALD Japanでもこの活動を日常化していくきっかけとして、第1回WEBINARを開催しました。今後、会員からセミナーだけでなく、ワークショップ、エクスカーションなど多彩なWEB企画が自発的に提案されることを願っています。

岩井達弥

WEBINARに参加して感じたこと

IALD JapanがWEBINARを立ち上げるということで、どうなることか少し心配しましたが、私たち4人のトークは話していて楽しかったです。そしてなんと100名もの方がじっと黙って聞いてくれていたそうで、それにも感謝です。私はこれが四方山話に終始してしまうことを恐れて、思いついたことを事前にメモしてPPTを準備して参加しました。「COVID-19が語ること」がタイトルです。私たち照明デザイナーは真摯な議論を始めなければなりません。照明デザインの原点に立ち戻り、みんなで光のマニフェストを創りませんか？と結んでいます。私は本気でマニフェストを創りたいと思っています。やる気のある人は私に一報ください。

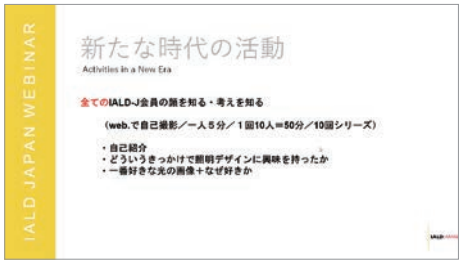
面出 薫

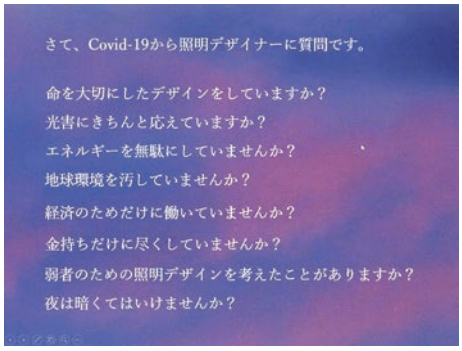
コロナ蔓延以前は、旅に出ては光への新鮮な気持ちを取り戻していました。私の場合の光探しの旅は、著名な照明施設を見に行くというよりも、都市や町や村、その土地それぞれの暮らしの中に存在する空気のような光に浸り、自分はどう感じるかを知る旅でした。それぞれの旅の中に、経験したことがない新しい光を見出すことに喜びを感じていました。コロナ禍で外出を控えなければならない今、全てのIALD Japan会員の「一番好きな光の画像＋なぜ好きか」を知ることで、旅に出ること以上に光への新鮮な気持ちを得られるのではないかと思い至りました。100通りの光体験、今から楽しみです。

近田玲子

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、我々の生活環境が大きく変化しています。照明デザイナーの仕事環境もこれまでとは大きく変わることは確実です。これは、私達照明デザイナーもそれぞれが仕事環境の変化を理解して対応、方針、仕組みを変えて生き抜く方法論を考えさせられているように思えます。私達はデザインの方向性や社会への貢献、存在価値を再構築しなければならない時代に来ているのだと思います。私はこれを一つのチャンスだと思い、ポジティブに自分達をイノベーションしなければならない、と言うか寧ろイノベーションしてみたいと感じています。

金田篤士





2-6　Event［イベント］

第1回 WEBINAR
「IALD JapanにおけるCOVID-19危機への対処」

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、これまでの日常が失われ、「新たな日常」と言われる環境下で、IALD Japanとしてどのような活動をしていくべきなのか。IALD Japan理事の面出薫氏、近田玲子氏、金田篤士氏、岩井達弥氏の４名を迎え、第１回WEBINARが開催されました。

事務所の対策としてテレワークをベースにしながら、必要に応じて現場やオフィスに出向くといった働き方へのシフトを試行錯誤している状況ですが、悪いことばかりでなく、毎日の状況報告の共有を気軽にできて、直接顔を合わせなくてもコミュニケーションが取れるようになったという話がありました。
今後、IALD Japanの活動をwithコロナの時代に合わせてどのように展開していくのかという議題では、IALD Japanメンバーの自己紹介動画のWEB公開、イベントとWEBINARの同時開催によるセミナーやイベントの一極集中から地方への分散化、学生との接点づくり、協賛メーカーのデザイナーや営業の方も含めた相互交流の場を設けることで活動の幅を広げるなどの意見が出ました。

終盤には、新型コロナウイルスの流行という状況の中から学んだことや気づいたこと、活動の仕方、照明デザイナーとしての基本姿勢についてディスカッションがありました。その中で「コロナが私に語ること」として経済が大切なのか、命が大切なのかを問われた気がしたと面出氏は言い、照明デザイナーとして、もう少し新しい議論を始めなければならないと話されました。

照明という立場から何を考えるのか、あるいはどういう社会のベースに立って照明をやっているのか。照明デザインの原点にもう１回立ち戻り、照明デザインは何のためにあって、小さな工夫でも明かりを扱うことで幸せになれるのではないか。そして光のマニフェストを掲げ、照明デザイナーが社会や様々なことに対しても声を上げていいのではと、未来に向けての提言でWEBINARを締めくくりました。

第1回 WEBINAR「IALD JapanにおけるCOVID-19危機への対処」

日 時	2020年6月9日
モデレーター兼 プレゼンテーター	岩井達弥
パネリスト	金田篤士、近田玲子、面出薫

会 場	IALD Japan WEBINAR（オンライン開催）
主 催	IALD Japan

2-7　Event［イベント］

第2回 WEBINAR
「これからの照明デザインのNew Normal」

コロナ禍でこれまでの日常が失われ、「新たな日常」と言われる環境下でIALD Japanとしてどのような活動をしていくべきなのか。同世代メンバー4名が、「これからの照明デザインのNew Normal」はどうなるのかを探るWEBINARを開催しました。
『白熱球って使ってますか？』『照度・輝度・演色性は重要ですか？』など、事前に用意した問いに答えていく形でWEBINARは進んでいきます。終盤にさしかかり、議論は自身の仕事への取り組みや考え方、さらには「誰のための照明デザインなのか」という話へと発展していきました。照明デザイン自体は社会的な要素が強いが、社会と施主のどちらに対する照明デザインなのかを考えるとそのパワーバランスはとても難しいという意見や、仕事を抜きにすると照明デザインは自分のためかもしれないという意見が出ました。
最後に「これからの照明デザインのNew Normal」はどうなるのかという冒頭の問いに対する答えとして、人が利用する場所・空間で、どのように楽しめるのか、その場所でリアルに体験できることをしっかり作り、今まで以上に楽しめる空間を生みだすことが必要だと締めくくりました。

第2回 WEBINAR「これからの照明デザインのNew Normal」

日 時	2020年6月29日
モデレーター	永島和弘
パネリスト	小西美穂、永津努、眞﨑雅子
会 場	IALD Japan WEBINAR（オンライン開催）
主 催	IALD Japan

WEBINARに参加して感じたこと

WEBINARは初めての経験でしたが、普段なかなか話す事のない同世代の照明デザイナーとお話ができて刺激的でした。
コロナの影響により仕事のスタイルにも変化が生じ、よりスタッフとのコミュニケーションが必要になったと感じました。また、積極的にコミュニケーションツールを導入するべきだと感じました。
コロナ禍においても一つ一つの仕事に丁寧に向き合う事と、やはり現場で現物を見ることは大切だと感じています。さらに新しい取り組みとして弊社ではTEAMSを導入し、スタッフ間での円滑なコミュニケーションプラットフォームを立ち上げました。

小西美穂

今回WEBINARという、オンラインでのセミナーは僕自身初めての経験でした。ということで慣れない中での進行は正直不安でした。（皆さんの顔が見えないのでウケているのやら…）コロナ禍の影響から打合せもオンラインということが圧倒的に増えて、設計者と会って打ち合わせるというような、リアルというものの価値が高まったように思います。今後は都市！山の中！海の見えるところ！気分次第で拠点を変える仕事の仕方を模索したいです。

永島和弘

照明デザイナーが発表する場でなく、普段思っていることや、気になっていることを居酒屋などで会話をする感じで自由な意見が出たこと、素の部分で会話ができたことが、とても良かったと思います。
自宅の重要性、時間の過ごし方、人と会う喜び、体験する重要性など、今まで当たり前だったことが、コロナ禍によって再認識され、新しい価値観が生み出されてきています。人の行動が変わったことにより、照明デザインがどう寄り添っていくかを再構築し、実現していくことが楽しみになっています。

永津 努

コロナ禍において、オンライン会議が急速に普及し、必要に迫られる形で『多様な働き方の実現』を試みることになったように感じています。そんな中で今回WEBINARに参加させていただき、何よりも嬉しかった事は、同世代の照明デザイナーをより近くに感じられたことです。私の場合は大阪が拠点ですので、東京在住の照明デザイナーと会う機会が少ないですし、出張などで行っても大概時間に追われてとんぼ返りの繰り返しです。今後はこういった活動の中で、照明デザイナーならではの話をもっと深め、実務に活かしていきたいと思っています。

眞﨑雅子

2-8　Event［イベント］

第3回 WEBINAR
「アジアの拠点都市で仕事をする照明デザイナーに聞く、「これまで」と「これから」」

第3回WEBINARはリモートの利点を活かし、アジアの拠点都市である福岡・香港・シンガポールの3つの都市をつなぎ、海外を拠点に活動する照明デザイナー 2名をパネリストに迎えての開催となりました。香港からLIGHTLINKS INTERNATIONAL LIMITEDの田中康一氏、シンガポールからnipek（ニペック）の藤井茂紀氏が登場し、インターネットを使い世界中どこにいても手軽に打ち合わせができる今だからこそ、海外で仕事をする2人が肌で感じる「これまで」と「これから」について、自分たちが仕事をする国の状況も踏まえて詳しく話されました。
さらにパネリストの2人から、学生を含め照明デザイナーを目指す次代を担う人たちに対して、どこで就職・起業するかにとらわれず、自由に仕事をしていくための提言がありました。
まず3つのキーワードを上げた田中氏。日常茶飯事に起こる色々なことに動じずそれを受け入れながら対処していく「柔軟性」。相手の言うことを受け入れ自分の中に蓄積していく「寛容性」。そして「先見性」。日頃から色々な情報に触れ、現地の人やクライアントと話すことで、5年後、10年後にどうなっていたいか、どうしたいかを見出さなくてはいけないと話してくださいました。
藤井氏は、照明デザイナーの働き方の変化を上げています。オンラインミーティングやリモートワークが当たり前になり、どこに拠点を置いているということに重要性はなくなってくるので、国際的に仕事をすることが今よりももっと簡単になっていくと言います。1人1人がこれからどのように働いていくのか、会社を経営しているのであればどういうチームを組んでいくのかというところに多様性と可能性が広がっていくのではないかと話してくださいました。
最後にモデレーターの松下美紀氏から、海外で仕事をする上ではローカルを知るということが重要であるとの話がありました。その都市の歴史や民族性、人間性、言語を知り、つながることで初めてグローバルな仕事ができる。グローバルとローカルのどちらも理解している人が仕事もうまくいくのではと締めくくりました。

第3回 WEBINAR「アジアの拠点都市で仕事をする照明デザイナーに聞く、「これまで」と「これから」」

日 時	2020年8月21日
モデレーター	松下美紀
パネリスト	田中康一、藤井茂紀
会 場	IALD Japan WEBINAR（オンライン開催）
主 催	IALD Japan

WEBINARに参加して感じたこと

2020年はまさしく想定外の連続です。今、痛切に感じるのは、“想像の域を遥かに超える事態がいつでも発生すると想定する”という思考が、これまで以上に求められているということです。世界が進む方向性は、この1年に起きた様々な出来事を要因に、確実にそして急速に変化してきました。これからも社会における価値観の変容は続くでしょう。私達の仕事は光を創造していくことです。この初心をベースに更に広い視野に立ち、次の10年を進みたいと思います。（今年は会社設立10年目なので。）

田中康一

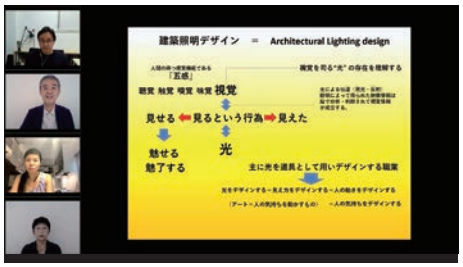
2020年、コロナ禍でデジタルトランスフォーメーションが急速に進み、我々の生活がPhysicalからVirtualへシフトし始めました。Physicalな場所に縛られることなく仕事ができるエキサイティングな時代の到来です。Virtual空間の利便性の反面、Physical空間での体験は特別で貴重なものへと進化し、そこへ付加価値や演出性を加えることができる光のデザインの重要性も増してくるものだと楽観的に見据えています。

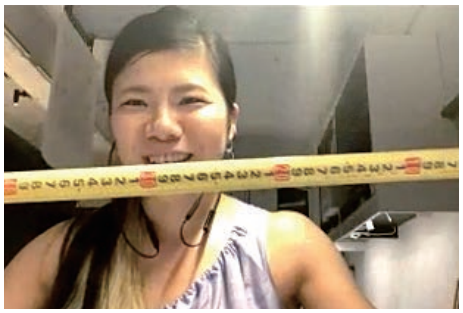
藤井茂紀

好きな海を見て、季節の移ろいを感じながらデザインに思いを巡らす、お気に入りの場所で発想豊かに仕事をすることをこれまでも実践してきました。コロナ禍ではボーダーを超える自由な移動を奪われましたが、発想やデザインには国境はありません。今は自分が幸せを感じる豊かな環境を創ることが最優先です。どこに暮らすのが良いのか、充実した日常を過ごせるかを考え、変革を恐れずに大胆にシフトするチャンス期だと感じています。

松下美紀

Event





2-9 Event［イベント］

のぞいてみよう！照明デザイン vol.2

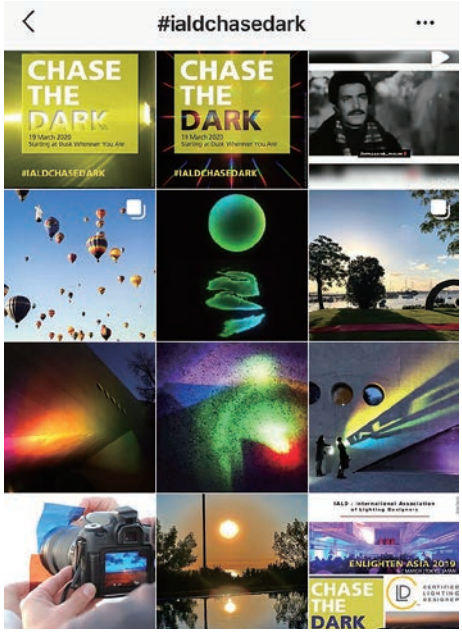
照明デザインとはどういうもの?照明デザイナーは何をしているの?どうしたらその仕事ができるの?といった学生が知りたいことを、現役の照明デザイナーが事例を交えながらプレゼンテーションを行うというイベント「のぞいてみよう！照明デザインvol.2」がWEBINARでの開催となりました。

最初に登場したのはMantleの久保隆文氏。空間に合わせた特注照明を製作する場合などは、建築のような照明器具をデザインすることを意識しながら設計をしたり、光だけでなく照明器具も見せて、照明器具が空間にいかに必要であるかということまで含めて照明をデザインすることを心がけているという話がされました。
次に登場したのは、ワークテクトの内野春佳氏。事務所のテーブルには照明器具や内装材など様々なサンプルが置かれており、それを見たデザイナーたちによって、その素材を使って何かできないかと話が広がり、プロジェクトに絡んで発展することもよくあると話しました。
仕事でよく使う道具についての質問に対し、二人の答えは「色鉛筆」。その他にも久保さんは、風合いが好きだという「真鍮の鉛筆削り」、内野さんは、毎日必ず手にするもので「スケッチブック」と「メジャー」と回答しました。

「照明以外に、室内の構成や外部環境などについて調査したり学ぶことはありますか?」という学生からの質問に、内野さんは、壁面や床などの素材を頭に入れながらプランを行っていると回答。久保さんは、気にするのは素材感で、色々な素材に光が当たったときにどう見えるのか、照明だけではなく空間の全体的なもの、エレメントを意識するようにしていると回答しました。また、IALD Japanについて説明されたチップスの永島和弘氏に同じ質問をしたところ、一緒に仕事をする建築家やインテリアデザイナーと良い空間を作りたいと考えているので、照明以外のことにもたくさん口出ししているとの回答。そのために学ぶべきことがたくさんあるので、照明デザイナーは楽しいと締めくくられました。

日 時	2020年8月7日
会 場	IALD Japan WEBINAR（オンライン開催）
モデレーター	飯塚千恵里、小野田行雄
パネリスト	内野春佳、久保隆文、永島和弘
主 催	IALD Japan

2-9



2-10 Event［イベント］

Chase the Dark 2020

2020年のChase the Darkは3月19日の春分のタイミングで開催されました。

例年は各々が知人のデザイナーや友人と集まってテーマに沿った光を作り、SNSにアップロードしていくのですが、コロナ禍の影響で世界的にロックダウンやイベントの中止があり、普段どおりの開催が難しくなってしまいました。そんな中でもSNSを使ってどこからでも参加できるという利点を活かして、今回は家族や近しい友人と参加するという形がとられました。

今年のテーマは「One Beam of Light（一筋の光）」。単一の光源（余計なものを取り除いた純粋な形の光）を使用してユニークなものを作製します。独自の光源やその他のクリエイティブな手段を選択して、魅力的な写真や短い動画を撮影し、#ialdchasedarkを使用してSNSで共有していきます。

オーストラリアから始まり、世界中の照明デザイナーがリアルタイムにつながっていく中、日本のデザイナーも参加しました。近年はツイッターだけではなくインスタグラムにもアップされています。コロナ禍でなかなか人と直接会えない中で、SNS上の写真や動画を通じて世界中の照明が好きな人たちと繋がるという感覚を得ることができました。

この企画は年に1回の開催ではありますが、気軽に参加が可能です。このような情勢の中だからこそ、世界との繋がりが感じられる良い企画であると感じました。まだ日本からの参加者が少ないのが寂しいですが、このような時世に合った企画への参加者が今後増えていけば、さらに照明デザインの盛り上がりと楽しさを共有できる良い機会になるでしょう。

日時	2020年3月19日
場所	#ialdchasedark
主催	IALD

Enlighten Asia in Japan

ENLIGHTEN IN JAPAN ASIA 2021

エンライテン・アジア・イン・ジャパン 2021

Enlighten Asiaの新時代としてIALD Japanの独自開催を2021年秋に向けて企画中。
Asiaを中心にグローバルなコミュニケーションを図る新しいスタイルのイベントを目指します。

2021年秋開催予定！

2-11

CHAPTER 03

組織運営

3-1 委員会の概要と設置の目的 18
3-2 IALD Japan メンバーリスト 19
3-3 IALD Japan News 22
3-4 About IALD Japan 23
3-5 世界のIALDメンバー 24
3-6 入会案内 26
3-7 第7期に向けて 27

3-8 協賛企業 28

Committee

3-1 委員会の概要と設置の目的

協会の事業運営は理事会＋事務局と5種類の委員会によって構成されています。
理事会は14名の理事と2名の監事で構成され、協会運営の方針と事業を決定します。
運営では事務局2名と本部から任命されるリージョナルコーディネーター 1名が会員をサポートしています。
5つの委員会はそれぞれに理事と会員有志によって組織され、年間の活動計画に基づいて協会内外での積極的な活動を行います。
委員会の幹事はそれぞれの委員会によって適時に選出され、その運営に当たります。

運営委員会

協会の運営やマネジメント及び財務全般を管轄します。協会の主な活動資源である協賛金の運用を計画的に行い、協会の経済的な活動基盤を万全のものとします。

理事会

総会で選出された14名の理事と2名の監事によって構成されています。代表理事と副代表理事、専務理事による執行役員会と連携し協会の運営を主導しています。

Enlighten 委員会

2013年より始まった2年に一度の「Enlighten Asia in Japan」を企画運営しています。

総　会

協会運営の総意をはかるための最高決議機関です。事業計画や決算内容を承認し、活動方針に対する会員の総意をはかる定時総会と、研修会や会員相互の親睦を目的とした臨時総会とを運営しています。

事務局

会員へのサポート、関連団体との連携、IALD本部（米国シカゴ）との連絡業務、理事会や委員会活動への協力など、健全な協会運営に関する様々な業務を行います。

研修委員会

外部向けと会員向けの2種類の研修プログラムを実施し、会員の意識と能力の向上を図ります。また学生向けの教育プログラムを実施し、未来の照明デザイナーを育てます。

メンバーシップ委員会

協会の新規会員募集のために広報資料を作成し会員の拡大を図ります。更に会員相互の親睦を深めるための活動を行い、協会活動への積極的な参加を促します。

広報委員会

協会の広報活動として最も重要なWebサイトを積極的に企画運営しています。更に年間の協会活動を関係各位に報告するためのアニュアルレポートの企画編集を行います。

リージョナルコーディネーター

IALD本部から指名され、日本と本部の協会活動の橋渡しをしています。本部会議に出席し相互理解を深め世界の協会運営を俯瞰します。

理事会

代表理事	面出　薫
副代表理事	近田 玲子
副代表理事	岩井 達弥
専務理事	金田 篤士
理 事	稲葉　裕 小西 美穂 東海林 弘靖 武石 正宣 内木 宏志 永島 和弘 長町 志穂 松下 美紀 山下 裕子 彌吉 泉美
監 事	富田 泰行 松本 浩作

スタッフ

事務局	瀧 ゆう子 清水 安芸
リージョナルコーディネーター	東　悟子

3-1

Member

3-2 IALD Japan メンバーリスト

［50音順］

F フェロー会員　A アソシエイト会員　E エデュケーター会員
P プロフェッショナル会員　AF アフィリエイト（賛助）会員　S 学生会員

A	青木 千春	株式会社 仁設計	https://www.jindesign.co.jp
A	飯塚 千恵里	飯塚千恵里照明設計事務所	
A	池田 俊一	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
F	石井 幹子	株式会社 石井幹子デザイン事務所	http://www.motoko-ishii.co.jp
P	石田 聖次	LIGHTSCENE	http://www.lightscene.jp
AF	伊田 修	株式会社 ハーフェレジャパン	
A	板倉 厚	Lighting Planners Associates (HK) Ltd.	http://www.lighting.co.jp
A	伊藤 達男	有限会社 伊藤達男照明デザイン研究所	http://itoolight.on.coocan.jp
A	稲葉 裕	株式会社 フォーライツ	
P	岩井 達弥	Lumimedia lab Inc.	http://www.lumimedia.jp
A	上田 夏子	nipek	http://www.nipek.jp
A	内野 春佳	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
A	内原 智史	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.ucld.co.jp
A	遠藤 香織	Kaori Endo Lighting Design	https://www.kaorield.com
A	大津 敏秀	有限会社 大津電設	
A	大好 真人	大好照明 株式会社	https://www.daisukilight.com
A	岡本 賢	Ripple design	https://ripple-design.jp
A	岡安 泉	株式会社 岡安泉照明設計事務所	https://www.ismidesign.com
P	小野田 行雄	有限会社 イリス・アソシエーツ	http://iris-a.com
A	加賀美 鋭	株式会社 GK設計	http://www.gk-design.co.jp/sekkei
A	角田 尚法	maxview一級建築士事務所	http://www.max-view.jp
A	角舘 政英	ぼんぼり光環境計画 株式会社	http://www.bonbori.com
P	金田 篤士	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
A	上村 悠	有限会社 レイデザイン	http://www.raydesign.jp
P	川端 章彦	dpa lighting consultants Japan LLP	http://www.dpalighting.com
A	木下 美沙	Mist Light Design,LLC	https://mistlightdesign.jp
A	久保 隆文	株式会社 Mantle	http://mantle-d.com
A	窪田 麻里	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	黒瀬 俊英	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
A	黒田 茜	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
A	黄 思濠	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp

Member

3-2 IALD Japan メンバーリスト［50音順］

P	小西 武志	ALG（建築照明計画 株式会社）	http://alg.jp
A	小西 美穂	ALG（建築照明計画 株式会社）	http://alg.jp
A	小山 憲太郎	コヤマケンタロウデザイン事務所	http://koyamadesign.jp
P	澤田 隆一	有限会社 サワダライティングデザイン＆アナリシス	http://slda.co.jp
P	東海林 弘靖	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
AF	水馬 弘策	D.C.Works	
A	菅原 千稲	フィラメント	http://filament.main.jp
A	瀬川 佐知子	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
AF	髙橋 淳之介	株式会社 ハーフェレジャパン	
A	高山 直樹	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
P	武石 正宣	ICE都市環境照明研究所	http://www.ice-pick.jp
A	田中 圭吾	株式会社 ライトモーメント	http://lightmoment.jp
A	田中 謙太郎	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	田中 康一	LIGHTLINKS INTERNATIONAL LIMITED	http://www.lightlinksltd.com
A	田中 裕美子	ゾネ	
A	垂水 茂喜	有限会社 レイデザイン	http://www.raydesign.jp
F	近田 玲子	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com
A	東宮 洋美	株式会社 ライトスケープ・デザイン・オフィス	http://www.ldo.co.jp
A	戸恒 浩人	シリウスライティングオフィス	http://www.sirius-ltg.com
A	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス	http://www.tldo.jp
P	内木 宏志	株式会社 ナイキデザイン事務所	http://naikidesign.com
AF	中島 一秋	ライティングラボラトリー	http://lightinglaboratory.co.jp
A	永島 和弘	合同会社 チップス	http://www.chipsss.com
A	中島 龍興	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
A	永田 恵美子	ku:kan light	
A	中谷 太郎	*CYPHER	http://www.cypher-d.com
A	永津 努	株式会社 フェノメノンライティングデザインオフィス	http://phenon.jp
A	長町 志穂	LEM空間工房	http://www.lem-design.com
A	中村 美寿々	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	中村 元彦	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
A	野澤 寿江	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com

F フェロー会員　A アソシエイト会員　E エデュケーター会員
P プロフェッショナル会員　AF アフィリエイト(賛助)会員　S 学生会員

A	橋本 八栄子	MYNA Design & Craft Pte Ltd	https://www.myna.com.sg
E	馬場 美次	馬場美次デザイン室	http://www.yoshiji.com
A	早川 亜紀	灯デザイン	http://www.toh-design.com
A	原田 武敏	焔光景デザイン	http://www.homura-lsd.com
AF	東 悟子	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	福多 佳子	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
A	藤井 茂紀	nipek	http://www.nipek.jp
A	本多 由実	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	真壁 智香	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	眞﨑 雅子	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
A	増田 司	マスダデザイン	
P	松下 美紀	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
A	松本 浩作	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
A	馬渡 秀公	マワタリデザイン	
A	村岡 治彦	村岡治彦デザイン事務所	http://www.muraokadesign.com
A	村岡 桃子	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	村角 リーダー千亜希	スパンコール	http://www.spangle.jp
A	目黒 朋美	トモルデザイン・メグロ 株式会社	http://www.tomoru-design.co.jp
F	面出 薫	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
P	森 秀人	株式会社 ライティングM	http://www.lighting-m.co.jp
A	八木 弘樹	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.ucld.co.jp
A	安田 真弓	Speirs + Major KK co-lab Shibuya Cast.	
A	山下 裕子	有限会社 ワイ・ツー・ライティングデザイン	
A	山本 幹根	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	彌吉 泉美	株式会社 彌吉泉美照明デザイン	http://www.izu-lighting.com
E	吉澤 望	東京理科大学 理工学部 建築学科	
A	吉野 弘恵	アカリ・アンド・デザイン	http://www.akari-d.com
A	吉村 美子	LIM LIGHTING DESIGN	
A	林 虎	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	綿貫 真由美	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.ucld.co.jp
S	学生会員 1名		

(2020年8月末現在)

News

3-3 IALD Japan News

文化功労者として顕彰されました

2019年11月、名誉理事である石井幹子さん（株式会社 石井幹子デザイン事務所代表取締役）が、長年にわたる照明デザイン業界の発展に尽力された功績により令和元年の文化功労者として顕彰されました。IALD Japanからもお祝い申し上げ、当協会主催の「石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会 LOVE THE LIGHT LOVE THE LIFE “Tuesday night Fever”」が催されました。

レインボーブリッジ

和田倉橋
写真提供：株式会社 石井幹子デザイン事務所

東京都福祉保健局へのマスク寄附のご報告

2020年4月、FEELUX JAPAN様よりご提案いただき、IALD Japanが窓口となってご賛同いただいた企業様と共に東京都福祉保健局にマスク1万枚を寄附いたしました。寄附申込み手続きにあたりご尽力いただきました各社ご担当者様に感謝申し上げます。

【協力企業】
株式会社 FEELUX JAPAN / 有限会社 アスタリスク /
マーチンプロフェッショナルジャパン 株式会社 / 株式会社 ライティング創 /
RICARDO ARCHITECTURAL LIGHTING 株式会社 / 株式会社 ルーチ /
株式会社 レイオス

About

3-4 About IALD Japan

IALD リージョナル コーディネーター

IALDでは本部のある米国シカゴを中心に10のリージョン(地区)と18のチャプター(支部)があり、それぞれのコーディネーターが、地域の活動が活発に行われるよう取り組んでいます。現在アジアでは、日本、中国、東南アジア、インドをそれぞれ1名のコーディネーターが担当しています。特に日本は米国についで最大の会員数を有し、現地法人化されたこともあり、その役割を期待されているところです。日本のリージョナルコーディネーターは、ボランティアという立場で、日本における会員活動のサポート、シカゴ本部への活動報告、本部からの情報を日本の会員へ伝えるなどの役割を担い、日本での活動が円滑に進むようIALD Japan事務局と連携を取りながら活動しています。

IALD Japan 事務局

担当スタッフが、IALD Japanリージョン・リージョナルコーディネーターと連携しながらIALD Japanの事務局業務を行なっています。協会の目的である業界の発展に寄与するための活動サポート拠点として、以下の業務を行なっています。

3-4

1. **国際照明デザイナーズ協会(IALD)本部とのやりとり**
2. **会員サポート**
3. **イベント開催に関する取りまとめや諸手続き**
4. **その他当協会運営に関するさまざまな業務**

会員および外部の方からのお問合せはこちらで承っていますので、各種資料、会員申込み、イベント、その他本協会に関するご質問はメール、電話にてお気軽にお問合せください。

業務時間：10：00 ～ 17：00（月～金)土日祝日は休み

会員の皆様にはミーティングやコミュニケーションの場として開放しておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

※新型コロナ対策のため、一時的にcrafTec内の事務所のオープン時間等が変更になっておりますので、お越しの際は事前にご連絡ください。

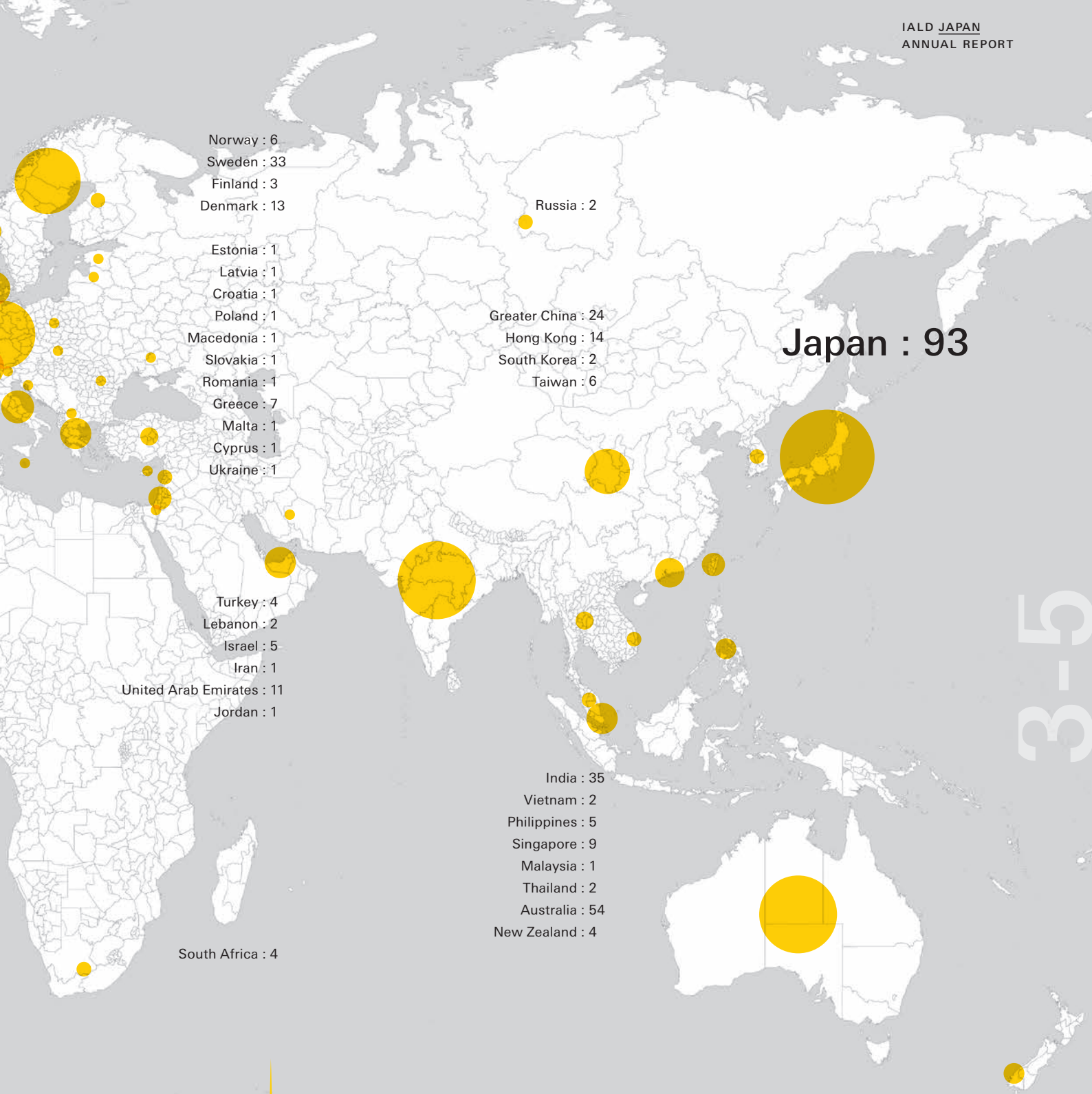
一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター5階 crafTec内
tel：03-6277-1764　fax：03-6277-1769
E-mail：info@ialdjapan.jp　https://ialdjapan.jp

IALD of the world

3-5 世界のIALDメンバー

世界で活動するIALDのメンバーをご紹介します。各国の活動は「ENLIGHTEN AMERICAS」「ENLIGHTEN EUROPE」「ENLIGHTEN ASIA」のセミナーやさまざまなセッションによって情報交換が行われています。
日本は一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会の躍進によって、世界で2番目の会員数を誇る活動国となりました。

※2020年 6月末日現在（日本のみ2020年8月末日現在）



3-5

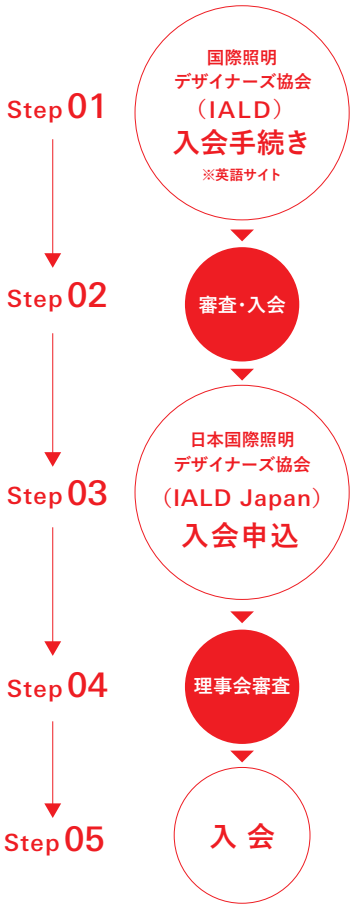
IALD Over 1,387 members in 58 countries

Enrollment guidance

3-6 入会案内

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会(IALD Japan)では、
新規の会員を随時募集しています。

入会までの手順



入会特典

入会された会員には、以下のような特典があります。

- 国際的な展示会への参加
- 協会が主催するシンポジウムやセミナー等への参加資格
- 照明デザインに関するさまざまな情報の共有
- その他 照明デザイナーとしての業務に関するサポート

会員種別

会員には以下の種別があります。

- フェロー会員
- プロフェッショナル会員
- アソシエイト会員
- 退職会員
- 名誉会員
- アフィリエイト(賛助)会員
- ジュニアアソシエイト会員
- エデュケーター会員
- 学生会員

会員資格

会員資格を得るには、米国の国際照明デザイナーズ協会(IALD)に
事前に加入する必要があります。

- 入会時に国際照明デザイナーズ協会(IALD)の会員資格を有していること
- 日本国籍を有する個人、または日本に在住する個人であること

詳しい手続きにつきましては、一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 事務局
までお問い合わせください。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター 5階 crafTec内
tel：03-6277-1764　fax：03-6277-1769
E-mail：info@ialdjapan.jp　https://ialdjapan.jp

Toward the 7th year

3-7　第7期に向けて

第6期では、2月4日に「石井幹子名誉理事 文化功労者顕彰を祝う会」を盛大に開催しました。その後急速にコロナ禍が拡大、4月以降テレワーク中心の日常が続く中、6月9日「IALD Japan WEBINAR会議」を開始しました。その後第2回、第3回、第4回と開催されています。

第7期では、コロナ禍の収束が見通せないことから、活動を大きく見直さざるを得なくなりました。

①研修委員会活動としては、月1回「IALD Japan WEBINAR会議」を開催します。

②2020年10月開催予定であった「大阪イベント」は、中止となりました。

③2021年3月予定の「LIGHTING FAIR」については開催決定されてからの企画協力となります。

④最大の課題は2021年秋 IALD Japanが東京で単独開催予定の「第5回 Enlighten Asia in Japan 2021」に向けての企画準備です。委員会を立ち上げて概要を準備し、2020年10月の総会で方向性を提案しました。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
副代表理事　近田 玲子　Reiko Chikada

3-7

第7期　活動計画案

2020年
第1回 理事会
定時総会
WEBINAR
コミュニケーションバー InaBar

2021年
第2～4回 理事会
第1～2回 臨時総会
第5回 照明トレンド オンステージ
学生向けセミナー
WEBINAR
コミュニケーションバー InaBar

Sponsors

3-8 協賛企業

Diamond

ウシオエンターテインメントホールディングス 株式会社
株式会社 遠藤照明
コイズミ照明 株式会社
大光電機 株式会社
パナソニック 株式会社　ライフソリューションズ社
株式会社 モデュレックス

Platinum

岩崎電気 株式会社
株式会社 KKDC-JAPAN
DNライティング 株式会社
株式会社 ルーチ

Gold

スタンレー電気 株式会社
トキ・コーポレーション 株式会社
株式会社 ネオ・ストラクト
三菱電機照明 株式会社
ルートロンアスカ 株式会社
株式会社 ルーメンジャパン

Silver

エイテックス 株式会社
SD Lighting 株式会社
カラーキネティクス・ジャパン 株式会社
KOYA JAPAN Lighting 株式会社
株式会社 電産企画
東芝ライテック 株式会社
トライト 株式会社
ナカ工業 株式会社
株式会社 FEELUX JAPAN
マーチンプロフェッショナルジャパン 株式会社
株式会社 森川製作所
株式会社 YAMAGIWA
山田照明 株式会社
株式会社 ライティング創
ライトアンドリヒト 株式会社
株式会社 LIXIL
株式会社 Linea Light
ルイスポールセンジャパン 株式会社

［50音順］

3-3

Japan International
Association of
Lighting Designers

2020

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.06

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート
第6期［2019年9月 ― 2020年8月］

［発行日］ 2020年11月19日
［企画・監修・発行］ 一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
［編集］ IALD Japan 広報委員会
［編集協力・デザイン］ 株式会社 大伸社ディライト
［印刷・製本］ 株式会社 ライブアートブックス

［発行・発行所］ 一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター5階 crafTec内
tel：03-6277-1764　fax：03-6277-1769
E-mail：info@ialdjapan.jp
https://ialdjapan.jp